

26年 / 2月 5日

プロジェクト報告書

団体名 特定非営利活動法人 ピアホーム

▼報告書の扱い、および記入にあたっての注意点

この報告書(精算報告書以外)は、ホームページなどで公開する予定ですので、広く読まれることを想定してご記入ください。また、編集段階で、表記・表現等を事務局で編集する場合がありますので、あらかじめご了承ください。語尾の表現は「です・ます」調をお願いします。報告書に掲載するため活動の内容がよくわかる写真(2枚程度。写真の肖像権問題がないものの提出をお願いします)を添付して下さい。

1. プロジェクト名

ピアホーム研修旅行

2. プロジェクトの目的とその背景 300文字まで

※応募申請書に記載のもので可。

ピアホーム利用者の多くは家族での旅行経験に乏しく、学校での修学旅行なども経験していない者もいます。また、ピアホームのある山陰地方は公共交通機関があまり発達していないため、利用する機会が少なく乗り方やマナーなどを学ぶ機会も多くありません。そのためマナーや利用方法を学ぶため研修旅行を企画しました。

3. プロジェクトの内容 300文字まで

※当初予定と変更がない場合は、応募申請書に記載のもので可。

実施日:平成26年11月12日13日

参加人数:児童4名 引率3名

日程 1日目 米子空港～羽田空港～東京ディズニーランド～ホテル

2日目 ホテル～東京観光～班行動 ①お台場②原宿 ～羽田空港～米子空港

4. プロジェクト実施にあたっての工夫点とその効果 300文字まで

今回企画にあたって行先のアンケートをとり、なるべく子どもたちの希望に沿うような形で実施しました。早くから企画できたことにより、旅行への意識が高まりお小遣いなどの貯金についても計画的に行えました。また、事前の研修としてホテルの利用のマナーや公共交通機関の利用方法など職員から説明を行うなどしました。事前研修も研修とはいえホームという生活の場ですので、勉強というより自分たちの実体験を語るような場となり、子どもたちが旅行の思い出など生活体験を振り返り、職員がそれに触れる場ともなりました。実施に当たっては子どもたちの個人の希望に添えるよう職員を配置して行動し、ある程度の自由時間も作ることができました。

5. 全体的所感、終了しての感想など 300文字まで

自立援助ホームでは性格上ホームの入所期間が短くなかなか同じ利用者で集団行動をする機会がありません。そのため今回のメンバーで動くのは初めてで様々な心配をしておりましたが、子どもたちも意識を高く持ってくれ、時間を守ることなど相応の行動ができており、安心しました。細かいところでは東京の人ごみに酔ってしまうものやホテルと旅館を勘違いするもの、電車で下りる者より先に無理やり乗ろうとしたりなど、学ぶべきことはたくさんありました。そういった経験が子どもたちの思い出となりそれを職員と共有しているということはこれからの財産となると思います。ご支援いただき心から感謝しております。ありがとうございました。

6. 参考資料

支援対象プロジェクトで作成したチラシ、パンフレットやマスコミで紹介された記事等は現物またはコピー、活動風景の写真を参考資料として提供してください。

参考資料あり・特になし

